

TIS、門真市とスマートシティ推進事業の取り組みを開始 ～ヘルスケアパスポートによる市民・医療施設等での PHR 活用を支援～

TIS インテックグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岡本 安史、以下：TIS）は、東和薬品株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：吉田 逸郎、以下：東和薬品）を代表事業者とする共同事業体で、門真市（市長：宮本一孝）と「門真市スマートシティ推進事業」に関する取り組みを開始したことを発表します。

本事業は、内閣府が推進するデジタル田園都市国家構想の実現に向けた取り組みです。門真市が地域課題の 1 つとして抱える市民の健康課題（各種検診受診率や健康意識の向上）の解決に向け、個人の健康に関する医療情報・データの記録、クラウドなどを通じてスマートフォンアプリ等で一元的に管理する PHR（パーソナルヘルスレコード）の地域実装を行うことで、市民自らの健康・医療・介護等情報の管理を通して、日常生活の改善などのセルフケアの実現や健康寿命の延伸を目指します。

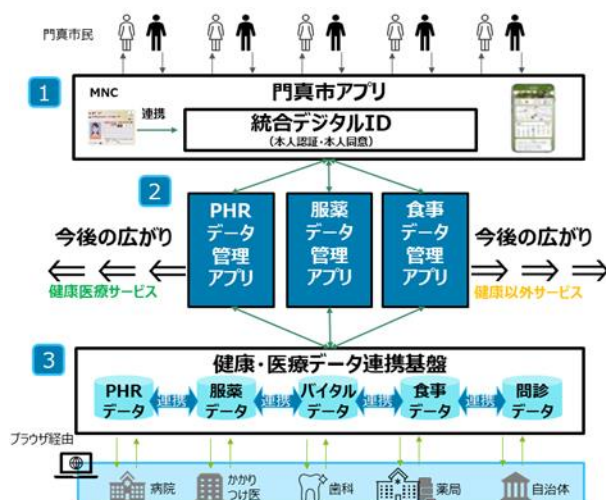
共同事業体には、TIS、東和薬品、株式会社メディカルフロント（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：島崎 肇、以下：メディカルフロント）、ライフログテクノロジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：棚橋 繁行、以下：ライフログテクノロジー）、めぶくグラウンド株式会社（本社：群馬県前橋市、代表取締役社長：木暮 正樹、以下：めぶくグラウンド）が参画します。

本事業において TIS は、PHR データ管理アプリサービスおよび健康・医療データ連携サービス基盤事業者として、基幹システム開発およびデータ基盤構築を行います。東和薬品は代表事業者として門真市と連携をしながら共同事業体の全体的な事業推進、メディカルフロントは服薬データ管理アプリサービス事業者としてアプリ整備および各アプリとの連携、ライフログテクノロジーは食事データ管理サービス事業者として「食事管理機能」の整備とデータ基盤との連携、めぶくグラウンドは共有デジタル ID 事業者として門真市専用の ID およびポータルアプリの構築を担当します。

今後は、市民へのスマートフォンアプリの説明会実施やサービス導入医療機関への呼びかけなどの広報活動を推進するとともに、2025 年 1 月からスマートフォンアプリの開発および医療データ連携基盤の構築を進め、2025 年 3 月に成果報告を実施する予定です。

<参考情報>

【事業の概念図と実装する3つのサービス】



MNC：マイナンバーカード

1 門真市アプリ・統合デジタルIDサービス

本事業において、マイナンバーカードをトラストアンカーとする統合デジタルIDを具備した門真市アプリを導入することで、本人認証を行った上（セキュリティを担保した上）で、パーソナライズ化された最適なサービスへのアクセスと官民双方のサービス*拡大を実現することを可能とする
*健康医療以外の行政サービス、交通、教育などの異分野への展開も可能

2 健康管理アプリサービス

門真市民の健康診断データ、バイタルデータなどのPHR（パーソナルヘルスレコード）や服薬データ、食事、体重、血圧、血糖値などのデータを見える化（管理）可能なアプリサービスを提供することで生活習慣に起因し、医療費・介護費増加の原因となっている高血圧症、糖尿病、脂質異常症及び糖尿病性腎症などへの罹患、重症化リスクの見える化（管理）を実現する

3 健康・医療データ連携基盤サービス

健康医療データの閲覧に関する本人同意取得を可能とする統合デジタルIDを具備した門真市アプリと個人の健康医療を名寄せ可能とするデータ連携基盤を整備することで本人、家族、かかりつけ医、専門医、自治体で健康医療データを確認し、個人のニーズ、課題に即した適切な健康増進・医療サービスの提供を可能とする

■「ヘルスケアパスポート」について

「ヘルスケアパスポート」とは、地域の医療従事者と生活者が健康・医療情報を双方向に共有できる PHR 基盤サービスです。生活者自身が健康・医療情報を記録・管理する PHR としての役割と、地域の医療施設が連携して医療情報を共有する地域医療連携システムとしての役割の両者を担います。生活者の同意のもと、地域の病院、診療所、調剤薬局、福祉施設等はそれらの情報を参照することで、日々の処置・対応に役立ててすることができます。また、健診結果や日々の記録などの健康情報を管理・活用することで健康増進を支えます。

本サービスの詳細は、以下 URL をご参照ください。

https://www.tis.jp/service_solution/healthcare-passport/

TIS 株式会社について (<https://www.tis.co.jp/>)

TIS インテックグループの TIS は、金融、産業、公共、流通サービス分野など多様な業種 3,000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様のあらゆる経営課題に向き合い、「成長戦略を支えるための IT」を提供しています。50 年以上にわたり培ってきた業界知識や IT 構築力で、日本・ASEAN 地域の社会・お客様と共創する IT サービスを提供し、豊かな社会の実現を目指しています。

東和薬品株式会社について (<https://www.towayakuhin.co.jp/>)

東和薬品は、研究開発・製造・販売を行うジェネリック医薬品の総合メーカーです。「人々の健康に貢献する」という企業理念のもと、「健康の維持」や「病気になる前の状態を健康な状態に戻す・または悪化させない」といった健康に関する取り組みを日本および世界中に展開していくことを目指します。

株式会社メディカルフロントについて (<https://www.mfc-net.com/>)

メディカルフロントは、電子版お薬手帳「ポケットファーマシー」をはじめとした社会的情報インフラサービス事業により、「医薬品・医療業界全体のニーズを客観的かつ横断的に把握し、ICT による情報連携で、業界全体の安全と安心を高め、経営の品質と効率向上に貢献する情報サービス会社を目指す。」ことを事業ビジョンにかかげています。

ライフログテクノロジー株式会社について (<https://calomeal.com/>)

管理栄養士、エンジニア、データサイエンティスト、人工知能の研究者で構成されたヘルスケア関連のテクノロジー企業です。2016 月 2 月に創業し、東京本社と宮崎に拠点があります。ヘルスケアアプリ「カロミル」の開発・運営を中心に、大学や企業、医療研究機関などと健康管理や食生活に関する共同研究も行っています。

めぶくグラウンド株式会社について (<https://www.mebukuba.jp/>)

当社は共助型未来都市の実現に向けて、官民共創会社として 2022 年に群馬県前橋市で創業いたしました。新しいまちづくりのあり方を提示する共有デジタル ID やデータ連携基盤、および付随するアプリケーションサービスを提供し、安全なデータの利活用を促進する公益サービス・準公共サービス・民間サービス等の創出を目指しています。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 三輪
TEL : 050-1702-4071 E-mail : pr@tis.co.jp

◆本事業に関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 デジタルイノベーション事業本部 ヘルスケアサービス事業部
ヘルスケアプラットフォームサービス部 ヘルスケアパスポート担当
TEL : 050-1702-4053 E-mail : healthcare-passport@ml.tis.co.jp